

第46回田川地区高校総体（秋季大会） 卓球競技実施要項

- 1 主催 田川地区高等学校体育連盟
- 2 後援 鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会
- 3 主管 田川地区高体連卓球専門部
- 4 日時 平成18年9月9日（土）8：45 開会式
- 5 会場 藤島町民体育館
- 6 参加資格 大会基本要項に準じる。
- 7 競技種目 男女学校対抗 男女シングルス
- 8 競技規定

平成18年9月1日一部改正の日本卓球ルールと以下の規定による。

- ア 引率責任者は、学校対抗の場合校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- イ 学校対抗の監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ・安全保険等）に必ず加入すること。
4月に登録した外部指導者のみ、今大会に手続きなしで参加できる。
- ウ 個人戦のアドバイザーは、当該校の監督・顧問・外部指導者（イに同じ）・1，2年生の協会登録選手に限る（3年生は認めない）。アドバイザーは試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- エ 監督・顧問・外部指導者は、（財）日本卓球協会に監督またはコーチとして登録し、交付された監督章をベンチに入る際につけること。
- オ 選手は、（財）日本卓球協会発行のゼッケンを背中につけること。
- カ 部旗の掲示は、横200cm×縦150cm以内のものを1校1枚とする。
- キ 揮発性の有機溶剤を含む接着剤によるラバーの張り替えは、大会会場の指定された場所で行うこと。なお、本会が揮発性の有機溶剤を含まない接着剤として公認した接着剤は、大会会場の別に指定された場所を使用すること。

9 競技方法

（1）全種目11本5ゲームズマッチのトーナメント方式とする。

（2）学校対抗は次の方法で行う。

ア 試合順序は下記の通りとする。

試合順序	1	2	3	4	5
試合形式	S	S	D	S	S

3番のD（ダブルス）は、1番，2番のS（シングルス）に出場した選手同士で

組むことはできない。なお、シングルスはすべて異なる選手とする。

イ 選手登録人数は4名以上7名以内とし、補欠は認めない。ただし、外国籍選手は2名以内とする。

ウ 勝負は3試合先取で決する。

エ 外国籍選手は1試合につき1名が1度(S・Dを問わず)出場できる。

オ 学校対抗戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。

(3) 個人戦は原則的に敗者審判制とし、副審を務める。

10

参加資格

(1) 基本要項の参加資格による。

(2) 選手は山形県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、(財)日本卓球協会への登録が完了し、かつ地区予選を通過し、県大会出場資格を得た者に限る。

(3) 外国籍選手については、全国高体連卓球専門部の規定による。

11 使用球 ニッタク硬球40mm(白)

12 代表数 学校対抗 男子 4校 女子 2校
シングルス 男子18名 女子 8名

13 申込締切 学校一括地区高体連事務局まで(8月28日(月)16:30締切)
**組み合わせ資料作成の都合上、同日時まで、庄内総合高校
富樫晃宛以下のものをメール送信またはFAX送信をお願い
します。メールだと大変ありがたいです。**

各校顧問メール送信済み

Excelファイル「0822地区総体(秋)参加申込書(各校送付用)」

E-mail : a-togashi@shonaisogo-h.ed.jp

FAX : 0234-43-3786

14 組合せ会議

9月1日(金)16:00~ 庄内総合高校(予定)

後日案内を送付します。

15 県新人卓球大会の申込について

該当の学校は、参加料を添えて申込を行うこと。

申込先 庄内総合高校 富樫 締切 9月22日(金)17:00

16 その他 顧問会議で相談します。